

# 令和元年11月第15回松阪市教育委員会定例会会議録

令和元年11月27日（水）教育委員会室

## 議題

議案第38号 松阪市総合体育館条例施行規則の一部改正について

## 報告事項

1. 令和元年9月議会について
2. 令和元年度10月児童生徒の問題行動等について

## 出席者

教育長	中 田 雅 喜
委員（教育長職務代理者）	竹 内 一
委員	長 島 彩 子
委員	岡 田 光 生
委員	長 井 雅 彦

## 出席事務局職員

局長	青 木 俊 夫
次長	伊 藤 卓 哉
教育総務担当参事兼教育総務課長	中 西 雅 之
公民館マネジメント担当参事兼 生涯学習課長	藤 武 利 文
スポーツ振興・国体担当参事	刀 根 和 宜
飯南飯高コミュニティ・スクール 担当参事兼西部教育事務所長	中 林 穰 太
学校教育課長	塩 野 光 弘
学校支援課長兼 子ども支援研究センター所長	尾 崎 充
子ども安全・安心担当監	小 泉 恵 希
松阪公民館担当監	永 田 明 美
スポーツ課長	松 林 正 人
中部台管理事務所長	伊 藤 明
国体推進室長	前 出 和 也
国体推進室担当監	熊 野 佳 幸
給食管理課長	上 山 孝 一
北部教育事務所長	本 田 不三彦
産業文化部文化課長	川 村 浩 稔
産業文化部文化課文化財担当監	松 葉 和 也

## 午後1時30分開会

### ○教育長

ただ今から令和元年11月第15回松阪市教育委員会定例会を開催いたします。

なお、傍聴の申し出がございましたので、私の方で許可をいたしました。ご報告を申し上げます。

それでは、事項書に従いまして、進めさせていただきます。

議案第38号「松阪市総合体育館条例施行規則の一部改正について」の提案理由を事務局から説明願います。

### (事務局説明)

### ○教育長

ただ今の事務局の説明に対し、質疑、ご意見はございませんか。

### (委員から「なし」の声)

### ○教育長

質疑なしと認めます。よって、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

### (委員から「なし」の声)

### ○教育長

討論なしと認めます。よって、採決に入ります。

議案第38号を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

### (委員の挙手)

### ○教育長

挙手全員でございます。よって、議案第38号は原案どおり可決いたしました。

議案が終了いたしましたので、報告事項に入ります。報告事項につきまして、事務局から説明願います。

### (事務局説明)

### ○教育長

ただ今の事務局の説明に対してご質問等はございませんか。

### ◆委員

意見というよりも周知徹底ということで、先日ある高校生、中学生が自殺をしたということがありました。こういったことは、連鎖反動的に起こる可能性もあると思いますので再度命の大切さの徹底をお願いしたいのと大阪の中学生がSNSを通じて見知らぬ所へ行って誘拐に近い状況で監禁されていたということもありましたので、松阪市においてもそういう可能性は十分あると思いますので周知徹底をお願いしたいと思います。

### ◎事務局

まず、一点目の子どもの命を守るための取組みですが、学校教育全般を通じまして、子どもたちがお互いに思いやったり、尊重し合ったり、あるいは生命や人権を大切にすることで、育成し、友情の尊さであるとか、あるいは信頼関係を醸成すること、生きることの素晴らしさ等について学校教育全般を通じて取組みをしているところです。特に思春期の子どもたちにとって、子どもたちの些細な変化を学校としても見逃さないよう家庭とも連携を取りながら取組みを進めているところです。学校においては、定期的なアンケートを実施したり、教育相談などを通じて子どもたちの様子をしっかりと掴んだりするとともに、学校外の機関とも連携を取りながら相談窓口、困った時に子どもたちが何かしらのSOSが

届けられるような部分について、今後もしっかりと学校と関係機関が連携を取りながら周知徹底を図っていきたいと考えております。2点目の大阪の事案では、SNSを通じて連絡を取り合ったというような報道もありました。昨今、松阪市の子どもたちについても何等かの形でスマホを持っていたり、ゲーム機に通信機能がついていたりすることもございますので、継続して注意喚起を図っているところです。特に本市においては、「正しく知ろう使い方、家庭で話そう我が家のルール」というようなリーフレットを作成いたしまして、今年度リニューアルしたものを小学校4年生以上の子どもたちに配布しております。この中に各家庭でルールを作りましょうというものがあり、使用時間や利用内容などについて家庭でしっかりルール作りをして、家庭・学校で子どもたちが危険に巻き込まれないように対応を協議し合いながら進めていこうという取組を行っていますので、今後もしっかり周知徹底を図っていきたいと考えております。

#### ◆委員

市議会の質問事項について少しお聞きします。昨今教員のみなさんの働き方改革について言われておりますし、学校訪問に行かせていただいた時にはいろいろな施策を各学校でしているということを聞かせていただいている中で、日本の教員世界一多忙についてという質問は、公的な統計に基づいて質問をされたのかその時の状況がわかれば教えていただきたい。

#### ◎事務局

この質問の内容といたしましては、OECD調査という国際的な調査がありまして、48か国地域が参加した調査になります。この中で日本の教員の労働時間についての比較があったわけですが、中学校の場合ですと48か国の平均が38.3時間に対し、日本は56時間という結果や小学校におきましては、54.4時間という数字が出ておりまして世界一長時間になっているというものでした。これを元にしまして、質疑の中では、松阪市の現状や今後の取組み、特に中学校で長時間の要因の一つになっている部活動の指導をめぐる話がありました。本市におきましては、スポーツエキスパート事業を実施しております。12名の方に中学校で指導にあたっていただいています。最後に小学校での教科担任制の話題が出ました。これについては、まだ国で中教審の方で審議をしているということで国からの答申が出次第、調査研究を進めていくという回答をさせていただきました。

#### ○教育長

他に、ご質問等はございませんか。

(委員から「なし」の声)

#### ○教育長

ご質問、ご意見がないようですので、報告事項1及び2は、承認したいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

#### ○教育長

異議なしということでございますので、報告事項1及び2は、承認いたしました。

報告事項が終了いたしましたので、その他の項に入ります。委員の方々からその他の項で何かございませんか。

#### ◆委員

先日、観ていたテレビで交通事故の話が出ていまして、横断歩道を渡ろうとしている時に車が親切に停まってくれる率が三重県は全国で47番目らしいです。一番停まってくれるのが、長野県らしいです。その要因を調べていくとその市や県は、小学校、中学校、高

校の児童生徒が停まってくれた車に渡る前、渡った後に必ずお礼をするようです。その学生が大きくなり自分たちが大人になった時にそのように停まるのが普通なんだと思うようです。三重県でも津商業の学生が自主的にそれを始めたと聞いているのですが、松阪も交通事故の多いところなのでそういうことも含めて注意喚起していただければいいのかなと思います。

#### ◎事務局

市内の小中学校でも、必ず交通安全教室をそれぞれの発達段階に合わせ、とまと一ず等をお願いするなどの取組みを行っております。子どもたちにも、例えば信号が青になったからといってそれを信じて渡るのではなくて、必ず右左右を確認するなど、自分自身で安全を確認してから渡るように、自分の身は自分で守るといような指導をしっかりとしています。ご紹介いただいたように子どもたちが将来社会に出て、自分たちが車を運転する立場になった時のことも考えた取組みを実施することの大切さについては、教育委員会でも各校に好事例として紹介をさせていただきながら取組みを進めていきたいと考えております。

#### ○教育長

松阪らしさを出す意味でも是非お願いいたします。学校や子どもたちから発信する交通安全というのものは是非進めてほしいと思います。

#### ◆委員

働き方改革について、先日も会議の場でいろんな取組み等も紹介させていただきましたが、教員の働き方というのが今注目されていて、実際に学校の閉校日、閉庁日を設けるとか業務改善をしていく工夫はあると思いますが、夏休みのみではなく日常の中でも例えば留守番電話を入れるとか、業務で委託できる部分は委託をしていくなど松阪市が他の市町よりも積極的にやっていただきたいと思います。それと保護者の理解を求めるといのが大事ですので教育委員会から現場の方へ働きかけをしていただきたいと思います。

#### ◎事務局

教員の働き方改革につきましては、学校や教育委員会だけではうまく出来るものではないと考えております。保護者や地域の方のご理解やご支援があってはじめて成功するものだと思っておりますので、現在教育委員会で啓発につながるようなものを出していきたいと考えております。その他のことにつきましても予算の許す範囲で出来ればと考えております。

#### ◆委員

人的な問題にはお金がかかると思うのですが、それ以外にもお金をかけずに出来ることもあると思いますし、保護者や地域の方の理解も中々難しいところもあると思いますが、教員の採用志願者も段々と減ってきていると聞きますし、教育というのは国の一つの根幹になるものですから是非お願いをしたいと思います。

#### ◆委員

先生方は、確かにすごく忙しいし大変だなと思いますし、今の若い人たちの中には、時間外はやりたくない、休みの日に働きたくない、夜勤はしたくないという時代の流れがありますので、先生になる人が減ってきたら困るなと思います。保護者の立場としては、働き方改革が優先されて子どもたちが置き去りにされるのではないかという不安な一面もあります。保護者は窓口がないと心配で、それが各個人の先生での対応となるとかなりの負担がかかるので常日頃から相談できる窓口が身近なところにあると嬉しいのかなと思います。先日研修に行った市では、24時間つながる携帯電話を市の教育委員会が持ってみ

えるということで、保護者は安心するのではないかなと思います。その市では、保護者に周知されていることもあり、逆に7時以降等にかかってくるの方が減りましたとのことでした。保護者は、本当に緊急な時につながる電話があると安心すると思いますので保護者の意見として協議していただければと思います。

#### ◎事務局

子どもたちのことを後回しにしてということは全く考えておりません。今やっていることをきちんと維持しながら、その上で何とか先生方の労働時間を短くできないかという方向で考えていきたいと思っています。保護者の方も不安に思ってみえるところもあると思いますので、進めていくにあたっては保護者の方の意見も何らかの形で聞かせてもらいながらいっしょに考えていってもらえたらと考えております。

#### ○教育長

教育の質を落とすことなく、教育の根本である児童生徒と教師、教師と保護者、教師と地域の信頼関係が維持できることが大前提だと思います。子どもと向き合う時間を確保するために先生方の働く時間が多いとしたら、その向き合うためにどこの部分をどうなくしていったらいいのかを議論しながら、元はきちんと担保して進めていきたいなと思います。

#### ○教育長

他に、何かございませんか。

(委員から「なし」の声)

#### ○教育長

他にないようでございますので、事務局から「その他の項」で何かありませんか。

(第55回市民駅伝飯南大会について、事務局説明)

#### ○教育長

ただ今の事務局の説明に対してご質問等は、ございませんか。

(委員から「なし」の声)

#### ○教育長

ご質問はないようでございますので、事務局から次回の定例会の日程報告をお願いいたします。

#### ◎事務局

次回の教育委員会定例会でございますが、12月16日月曜日、午後4時から教育委員会室で開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

#### ○教育長

それでは、これで令和元年11月第15回松阪市教育委員会定例会を閉会いたします。

午後2時01分閉会